



『目的』を大切にしよう

校長 熊木 崇

令和2年も師走を迎えました。新型コロナウイルス感染症に関係する言葉が流行語として多数ノミネートされていることが、今年を象徴しているように思います。

さて、子供たちの様子を見てみると、日々、様々な出来事が起きています。どのように考えることがよりよい人間関係につながるのでしょうか。

11月の朝会では、「目的」をキーワードにお話をしました。

「今月は、ふれあい月間です。心のつながりについて考えてみましょう。

自分の考えと友達の考えは同じでしょうか。喧嘩になった時、相手にはっきり言えばいいと思う人、直接は言いたくないと思う人、どちらも目的が友達と仲良くしたい!であれば、考え方が違っていても問題はありません。考え方の違いについて話し合うことで歩み寄れるはずですよ。

困っている友達を見かけたときに、積極的に声をかける人、黙ってそばにいる人、どちらも目的が相手を心配し、何とか問題を解決に向かわせたいと思っているのであれば問題はないはずです。

注意するときも同じです。相手に失敗してほしいという心配する気持ちが根底にあれば問題はないはずです。でも、〇〇さんのことが嫌いだから注意という方法で攻撃しているのであれば間違っています。

行動の目的に「相手を苦しめよう」「自分とは関係がない」という思いがあるのは問題です。

自分と違う考えや行動をおかしいと非難するのではなく、まずは「自分とは考え方が違うけどどうしてかな?」と考えてみましょう。

もし友達を苦しめようとしている人がいたらすぐに大人に相談しましょう。

考え方に違いがあるのは当たり前です。文句を言ったり、非難したりする前に、目的が「仲良くしたい」なのか「苦しめよう」なのかをよくみるようにしましょう。ふれあい月間である11月に友達関係について改めて考えてみましょう!

ご家庭でも話題にしてみてください。

12月は人権週間(12月4日~10日)があります。「人権尊重」を子供たちに分かりやすい言葉で表現すると「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ということができます。

自分も他の人も含めて、みんなが大切にされているかという視点で、お子さんとニュース等について話してみてください。



【11月ふれあい月間の取組】

先月は学校におけるいじめ等の問題行動や不登校等への取組状況の総点検を行うとともに、早期発見・早期対応、未然防止につながる取組を実施することを目的としたふれあい月間でした。

小学校では、「あいさつの木」運動に引き続き、「ふれあいの花」運動に取り組みました。他学年と遊んだり、あいさつをしたりすると自分の花のカードと交換できます。交換したカードは教室に貼りました。普段はあまり接することのない他学年とも交流する姿が見られました。

中学校では、毎月の学校生活アンケートから、休み時間の友達との交流を楽しんでいる様子が見られ、学校生活にはおおむね満足しているという結果が出ています。

これからも、人とのつながりを大事にし、児童・生徒の悩みに心から寄り添った指導を継続していきます。

(生活指導主任 植木 絵美・森 徹)

第9学年 仲間とともに

12月になりました。進路を決める三者面談から始まる12月。ピリッとした雰囲気もありますが、変わらない明るさが9Aにはあります。

運動会は中止、修学旅行は3月に延期予定。そのような中で実施できた学芸発表会では、仲間とともに一つの劇を作り上げることができました。実行委員長を中心に、練習計画を立て、お互いに声を掛け合って演技の質を上げてきました。学芸発表会全体のスローガンが設定されていない中、9Aとしては「夢・勇気・希望～一生忘れない1日にしよう～」をスローガンに本番まで頑張ってきました。学芸発表会本番の、実行委員長あいさつにあったように、長い付き合いの仲間は小学校1年生から、最近仲間になった人はまだ3週間（今月時点で2か月）



という中で、自分たちも納得できる劇ができたと思います。

気が付けば、このクラスで過ごすのもあと4か月です。学級目標にある「受験の討伐」を全員がやり遂げ、一生忘れない卒業式を仲間とともに作り上げ、台場を旅立ってほしいと思います。

（第9学年 学年主任 岸田 興治）

環境委員会より

環境委員会では、常時活動として黒板クリーナーのそうじと教室のごみ収集を行っています。また、「エコキャップ集め」についても、改めて教室を回って説明をしたり、集会で説明をしたりして、児童の意識喚起のために努めました。エコキャップがリサイクルされることによって換金され、それが途上国支援の医療やワクチンの購入に使われることなどを分かりやすく伝えたところ、とても沢山の数のエコキャップが集まりました。自分たちが学校のことを考え、意欲をもって活動し、その成果を感じられる経験でもありました。

今後も環境委員一同、全校の児童が気持ちよく過ごせることを願い、常時活動を大切にしながら、今年も恒例となった「ふくのわプロジェクト」にも取り組んでいけるように活動していきます。

（小学校担当 植木 絵美 野中 美希）

（中学校担当 土屋 伸吾）

12月の予定

- 2日(水) 計算検定
- 7日(月) 安全指導、交通安全教室(中学校)
- 10日(木) 避難訓練
- 12日(土) 土曜授業日、海苔ひび立て・網はり(5年生)
- 15日(火) 小学校保護者会
- 24日(木) 給食終
- 25日(金) 終業式
- 26日(土)～1月7日(木) 冬季休業日

図書委員会より

図書委員会では、毎日の図書当番やお勧めの本の紹介など、児童生徒の読書活動推進を目指して活動しています。

11月から始まる読書週間では、読み聞かせを行いました。小学校では、より多くの人に、たくさんの本を手にとって読んでもらいたいという図書委員の思いから、「読書ポイント」という活動を新たに始めました。推薦図書を読むと5ポイント、普通図書を読むと1ポイントが貯まります。学年で上位3名の児童には、図書委員手作りのしおりが贈られます。また中学校では、図書委員が選んだ本をクラスに貸し出しました。今回の読書週間が、絵本の面白さ、物語における文章の表現の素敵さに気付けるよい機会になればと思います。

図書館司書や支援員の手も借りて、図書ゾーンの展示や掲示物にも力を入れています。また10月から図書便りも発行し、学年に応じた本や図書ゾーンの季節の展示について紹介していますので、ぜひご覧ください。

（小学校担当 鈴木 亜希子 阿部 聖 森田 夕紀）

（中学校担当 築瀬 幸）



【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 青木 理恵子 火曜日(小学校)
- 奥野 典子 金曜日(小・中学校)
- 廣瀬 信慶 火曜日(中学校)
- 小学校 03-5500-2572
- 中学校 03-5500-2575